



ひゃくりんむげん

百輪無限

泊小だより 7号

令和7年10月30日発行

文責：教頭

ルールは、必要であり、守るべきもの～中学校の「校則の見直し」から考える～

校長 ニツ森 孝史

※難しい言葉を使っていますので、分からない言葉は、大人に聞きながら読んでください。

中学校では、今年度、大きな取組がありました。それは、「校則の見直し」です。校則の見直しとは、学校のルールが今の泊中生に合っているかを確認し、必要に応じて変えることです。そのために、中学生の皆さんは、意見をまとめ、話し合いをし、それを受けて先生方も会議で話し合い、夏休み明けからは見直された校則のもと、生活しています。

過去に、道徳の授業で「なぜ私たちはルールを守らなければならないのですか。」「ルールがなければどうなるのか考えたことがありますか。」と質問したことがあります。すると、当時の生徒は、「ルールがないと混乱する。不安になる。」と答えたように記憶しています。そこで、ルールを守ることが、どれほど自分と周りにプラスになるのかを、伝えたいと思います。

1 ルールを守ることによって、安定と信頼が生まれること。

例えば、行事での活動を考えてください。ルールを守らず、好き勝手な準備をすると、事故やケガにつながります。また、好き勝手にやれば、準備や練習の進行がうまくいかず、チームがまとまらなくなるのは当然の結果です。

2 ルールがないと、社会は成り立たないということ。

もし、この世の中にルールがなければ、どうなりますか。誰もが自分のやりたいように生きる世界をイメージしてください。きっと、世界が壊れてしまうと思います。

3 ルールがあることで、公正・公平な社会になること。

例えば、テストでのカンニングです。カンニングをしないという、はっきりしたルールがあるからこそ、結果に対する評価が正しいと感ずることが出来ます。ルールがなければ、誰かが特別扱いされるかもしれないし、逆に誰かがマイナス評価になるかもしれません。

4 ルールを守るとは、自己管理能力を磨くことにつながる。

例えば、遅刻をしない、授業中寝ない、夜遅くまでスマホをいじらないなどの自分の生活を管理するためのルールを守ること、自分をコントロールする力を高めることが出来ると思います。

5 ルールを破ることには、予測不能なリスクが伴うこと。

例えば、交通ルールを守らないことから事故を起こしてしまうと、自分や相手、周りの人たちに大きなダメージを与えてしまいます。ルールを守らないことで、これまで頑張ってきたことがムダになるかもしれません。

このことから、ルールは「自由」を守るために必要なものだとは私は考えます。今のルールの中で、楽しい学校生活を送ってほしいと思います。これくらい守らなくてもいいだろうが、楽しい学校生活を壊してしまうことを忘れずに。



宿泊学習行ってきました



10/23(木)～24(金)の1泊2日で小川原湖青年の家に行ってきました。前日の雨で天候が心配されましたが、当日は泊小学校5年生を待っていたかのように、空は青々と晴れ渡りました。そんな中、これまで学校で身に付けてきた色々なことが、「親元や学校を離れても実践できるのか」を確かめてきました。

フォトビンゴラリーやキャンプファイヤーではメンバーとの協力性。時間を守るための5分前行動。入浴、食事や廊下歩行、部屋での過ごし方等の公共マナー等、公共施設での過ごし方を一つ一つ意識しながら学習していました。この2日間で得たことを、最高学年に向けて継続してほしいですね。

キャンプファイヤー楽しかったよ



カレー作ったよ 美味しい!!



最終日に記念写真 ハイチーズ!

第2回マラソン記録会

10/3(金)。号砲と共に勢いよく元気に飛び出した子供たち。どの子もゴールという目標に向かって、苦しくても、辛くても最後までやり抜く強い気持ちを高めることができた活動になりました。この日に向けて、9月に入ると、休み時間を利用して走り始める姿が見られました。自分の目標を立て、コツコツと頑張る姿に感心しました。

1位の紹介をしますが、それ以外の児童も春の記録を更新しようと懸命に走りました。みんな輝いていました。

- | | | |
|----|----|-----|
| 1年 | 赤石 | 爽璃 |
| 2年 | 能登 | 信太郎 |
| | 赤石 | 柚璃 |
| 3年 | 赤石 | 夢翔 |
| | 中村 | 翠 |
| 4年 | 新谷 | 奏太 |
| | 水戸 | ひより |
| 5年 | 赤石 | 瑛斗 |
| | 福岡 | 愛珠 |
| 6年 | 浜飯 | 敬心 |
| | 中村 | 優月 |

* 敬称省略しています。

保護者の皆様、平日にも関わらずたくさんの応援ありがとうございました。



佐藤 綺海先生! ありがとうございます

「おつかれ
さまでした」



～保健室実習を終えた佐藤先生からのメッセージ～

3週間ありがとうございました。多くのことを学べただけではなく、みなさんと過ごすことができて良かったです。お別れするのはすごく悲しいですが、大学へ行ったら勉強をがんばりますので、みなさんもがんばってください! 本当に楽しかったです。ありがとうございました!